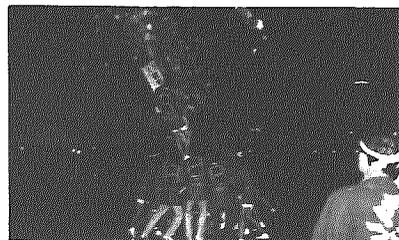


今年の横越大祭は新しい

生中継決定！ BSラジオフェスティバル 「麦畑」のオヨネーズで 愛の語らいを

10月2日(土)・3日(日)は横越大祭 大花火大会は3日午後7時から
(雨天等で花火打上げができない場合は10月4日(月)になります。)



横越男の心意気…僕まとい

八月になると各地でさまざまな祭が行なわれますが横越大祭実行委員会でも大祭の準備を進めています。今年は大祭をさらに盛り上げていただくために昨年の協力金(個人分)の二割程度を大祭の準備金として地域に還元し、各地域自

今年の花火打上げは 10月3日(日)

5号玉 11,000円 8号玉 32,000円
10号玉 45,000円 スターマイン 10万円から
出産、入学、合格、就職、新築、開店などの各種祝い、家内安全、健康祈願などの打上げ大歓迎です。

収入	支出	繰越
収金 61	出金 93	
越取金 200	伝成費 109	
協賛金 1,063	協賛金 78	
火事 565	協賛金 393	
事業所 291	協賛金 585	
内訳 207	協賛金 40	
利息 61	協賛金 57	
その他 26		
1,411	1,355	
繰越 56万円		

今年十月



オヨネーズ 長田あつし/杏しのぶ

慢の、創意工夫をこらした出し物を期待しています。なお、特設ステージではBSNラジオフェスティバルとタイアップ「麦畑」で有名なオヨネーズ、昨年レコード大賞新人賞を受けた大石加奈子さんの出演等が決定しています。その他、特産品販売もちらんのこと。仮装民謡流し、チビッコ広場、それに大祭のフィナーレを飾る大花火大会と楽しんでください。

二・三日に大祭を計画しています。後日、祭協賛金や花火打上げの募集を行いますのでご協力をお願いします。また、楽しい企画の提案がありましたら役場商工観光課内、大祭実行委員会事務局にお寄せください。

主催 通産省 電気使用安全月間 8月1日▶31日

良い電気設備で 安全に 正しく使って 明るい暮らし

「電気的安全」あなたとわたしの愛ことば (財) 東北電気保安協会

住みよい都市圏づくり 皆さんの声を聞かせて

圏域住民アンケート調査を実施

新潟都市圏七市町村(新潟市、両津市、豊栄市、聖籠町、横越村、亀田町、黒埼町)では、圏域発展のための共同研究、市町村の区域を越えた共同・協力事業を実施するために、平成五年五月に「新潟都市圏総合整備推進協議会」を設立しました。

このたび、新潟都市圏の整備を進めるにあたり、住民の皆様のお考えをアンケート調査することになりました。つきましては、七月下旬に、無作為に抽出した二十歳以上の方に調査用紙をお送りしましたので、該当された方は、ご面倒でもありのままのご意見をお聞かせください。ご協力をお願いいたします。

問い合わせ 役場総務課企画財政係(T E L三八五二二二一内線二二一番)へ

横越方言けんぶんろく②

衣食(横越村の民俗より 著者 曾我廣見さん)

方言	標準語	用法その他
(衣) ポータク	ポロの布	ポータクギモン
ボンボンゲタ	ぼっくり	盆帯でボンボンゲタを買った。
モンツキ	おしめ	モンツキをあてる
ヨモジ	腰巻	湯文字の訛。
(食) アラジ	塩鱈	市でアジ買ったアラレを炒る
オカワイ	鮮を小さく切って乾燥	
オコワ	赤飯	オコワを配る

村の農業 ③

乳牛で農林水産大臣賞受賞 乳量も一日当たり一七達成



農林水産大臣賞を受賞した 焼山の市野瀬 潔さん(47)

協同組合が主催したもので、村からは、横越下・坂井武雄さんと焼山・市野瀬潔さんが参加。

なかでも市野瀬潔さんが出品した乳牛が第四部の部門でみごと農林水産大臣賞を射止めた。

市野瀬さんは、第二部(生後十六か月以上二十六月未満)と第三部(生後四十八か月未満)と第四部(生後四十八か月以上)の部門にそれぞれ一頭ずつ、合計三頭を出品した。第一部から第四部まであるが、第四部での農林水産大臣賞は、非常に権威がある賞で昭和六十一年と六十二年に横越下の佐藤一さんの受賞に次ぐ快挙となった。

○市野瀬さんと酪農との出会い

十五年前くらい前から始め、父親を継いで二代目で、昨年近代化資金を借りて、自宅から五百メートル離れたところに、大規模な牛舎を建築した。

現在、乳牛五十頭、育成牛十頭の合計六十頭を世話している。

水田は、一町歩ほどあるが委託し、今は奥さんと酪農を専業としている。

○乳量一日当たり一七を達成 病気がしたり、事故死させないよう牛に常に携わり、飼養管理に注意している。最近、目標であった一日

当たり乳量一七を達成し、一七達成祝いもしたとのこと。

○一日の日程

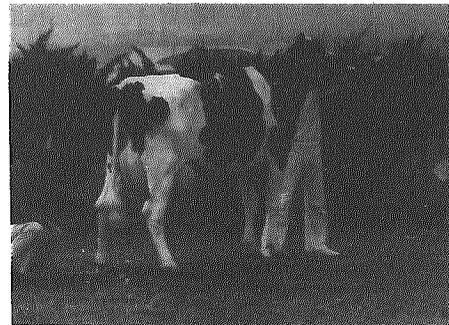
今の時期は、朝五時に起きて搾乳に一時間半、食餌に一時間くらいかかり、それらを終わってから朝食。その後、牛の状態をみるの時間帯くらいかかる。夕方は、四時半頃から七時くらいまで搾乳や下ワラをかえたりしてから夕食をとる。

飼養管理では、夏場は特に神経を使い、扇風機十台をまわして涼しくしている。また、環境が一番であるのと牛を興奮させないようにしている。

○出品する一か月前から準備

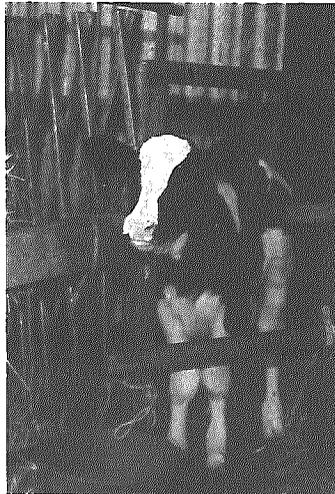
出品する一か月前からケガや病気、特に乳房炎にならないよう細心の注意を払うという。

審査は、牛の歩き方、姿、形、乳房などが対象になる。JA横越村の渋谷健文さんから熱心な指導を受け、牛にシャンプーやリンスをしたり、ツメには、マニキュアをつけ、十三時間くらい搾乳しないで会場まで運んでいった。



農林水産大臣賞を受賞した乳牛

生年月日 H. 1. 4. 13 生
父 セコイア バターパーチ アストロ
母 クルセダー エレベーション トミー
登録名 クルセダー アストロ バターバイン



生後間もない牛

大会当日、多くの人から「入賞はするぞ」と言われていたが、まさか自分の牛が農林水産大臣賞になるとは思わなかった。奥さんも、もろうと思っていなかったから、びっくりしたと話し、本当にうれしかったと話し、本当にうれしかったと話し、皆さんのお蔭であると感じていた。

○牛の出産は奥さんと一緒に 出産は、ほとんど夜なので牛舎で寝とまりして備える。

奥さんと助産機を使って一か月に四頭くらい出産があり、牛をとりあげるのも大事な仕事である。人工呼吸させたり、羊水を飲んで出てくるとさかさにして羊水を出す作業もある。

牛は、顔が大きくて、口も大きいのが美人であると言っている。市野瀬さん自身は、非常に明るく、牛が本当に好きだという印象を受ける。ところで、オスが生まれると肥育牛となり豊浦町へ引きとられると言った。現在、飼料は、配合飼料と乾燥ワラが主だが、牛は、同じものを食べさせていると病気になるという。確かに酪農は忙しいが、中蒲原酪農利用ヘルパー制度ができたので、助かっていると言っている。ちなみに、村には、二十七の酪農家があり、総頭数は六百四十頭である。



奥さんと一緒に酪農経営